

## もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	特別支援教育課	氏名	森吉 秀子
派遣先 団体名	児童デイサービス事業所「キッズスペースゆうあい」		

## ① 研修の日時

平成25年7月22日(月)、24日(水)、25日(木)、29日(月)

8月1日(木)、5日(金)、7日(水)、8日(木)、19日(月)、22日(木)

・・・8:15～14:00

## ② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)

8:15～ 8:30 出勤、お茶入れ、ホワイトボードに職員と児童の顔写真を貼る

8:30～ 9:30 出迎え、遊び

9:30～ 9:45 朝の会、ラジオ体操

10:00～10:30 学習の時間

10:30～12:00 遊び、散歩、トイレ付添い等

12:00～13:00 お弁当

13:00～14:00 遊び、スタッフの入替・引継等

「キッズスペースゆうあい」は、障がいのある子どもさんが放課後や学校の長期休業中に過ごす場所です。夏休みなど学校の長期休業中は、朝から14時までが「日中一時支援」、14時から18時までが「児童デイサービス」の利用ができます。様々な学校に通う子どもさんが利用されています。

私は、夏休み期間中の10日間お世話になりました。

毎日違う子どもさんが利用されているので、子どもさんの人数はその日によって違います。私が研修で行った日は、子どもさんの人数は8人から13人で、指導員さんは、7人から9人でした。指導員さん1人に対して子どもさん1人か2人で、その日担当する子どもさんが決まっていました。朝から14:00までと14:00以降とで指導員さんが入れ替わります。担当する指導員さんや子どもさんが一目でわかるようにホワイトボードに顔写真+名前が貼ってありました。



14時までは、概ね室内で過ごすことが多かったですが、隣の公民館や近くの神社まで散歩に出かけることもありました。

### ③ 研修の感想

(研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)



#### ■ 1日目(7月22日(月))

ゆうあいに来ている子どもさんたちは、就学前から中学部まで年齢が幅広く、目を離せないお子さんばかりなので、1対1で対応されていました。

まだ、1日目なので、担当する子どもさんはいませんが、指導員さんが他の用事をされる間など、1対1で対応を任されました。

学習の時間では、夏休みの宿題の漢字プリントの見守りをしました。

聴覚障がいのある子どもさんはもちろんですが、知的障がいの子どものコミュニケーションの取り方が難しかったです。歌を歌う子どもさんとは、一緒に歌ったりできてよかったです。ボールやトランポリンで遊びました。

#### ■ 2日目(7月24日(水))

毎日同じ子どもさんが来るわけではなく、曜日によって利用する子どもさんが決まっています。就学前のダウン症の子どもさんと遊びました。よくおしゃべりもするし、自分の意思をはっきりと表すし、コミュニケーションがとれるので、ほっとしました。指導員さんは、ひらがなの知育玩具で遊びながら学習させようとしておられました。ひらがなはまだ読めないようでしたが、言葉はよくわかっていました。絵本を自分の想像の世界で、私に読み聞かせをしてくれました。

#### ■ 3日目(7月25日(木))

肢体不自由の子どもさんとトランポリンで遊びました。激しく揺れるのを喜んでいて、手足をばたつかせたり、笑ったり、声を出して喜んでいました。トランポリンでの注意事項(食後すぐは、食事が逆流するからダメとか、頭をトランポリンの中央に置くのはダメ。)を指導員さんに教わりました。

その後、聴覚障がいの子どものさん2人と過ごしました。幼稚部の子どものさんが、宿題をしているときに、名前欄に自分の名前+♡ゆうあいと書いていて、かわいらしかったです。絵本を見ていたのですが、読んであげることや手話もできないので、歯がゆい思いもしましたが、絵をみながら身振り手振りで楽しい時間を過ごすことができよかったです。

#### ■ 4日目(7月29日(月))

だいぶ子どもさんや指導員の方がわかるようになってきました。

私の名前を覚えてもらうために、名札を作ってホワイトボードに貼らせていただきました。

養護学校小学部の女の子2人と過ごしました。初めて、隣の公民館へ散歩にも行きました。図書室があり、「もこもここ」という絵本を読んであげたら、とても気に入ってくれて、ゆうあいへ帰ってから覚えてくれたみたいで、「もこもここ」によきによき」と言ってくれていて、うれしかったです。公民館の外には、簡単な遊具がありましたが、あまり興味がない様子でした。帰ってからは、トイレの付添いもしました。



指導員さんとも雑談をする余裕もでき、ゆうあいでの生活も慣れてきました。

#### ■5日目(8月1日(木))

2日目に一緒に過ごした子どもさんと過ごしました。絵本が好きで、「読んで～」とおねだりをしてきたり、反対に絵本を読んでもらったりしました。「いやだいやだ」の絵本は気に入ってくれて、何度も繰り返し読んであげました。トランポリンも大好きで、順番待ちをしながら、何度も遊びました。トランポリンは人気がありますが、順番待ちなどルールを守らなければならない、トラブルが起きることもありました。トラブルがあったときには、指導員さんに伝えました。

午後からは、バスで出雲大社へのお出かけがありました。お留守番の子どもさんがおられたので、約1時間過ごしました。1日のほとんどをバギーで過ごす子どもさんでした。隣の公民館まで散歩に出かけましたが、ゆうあいキッズスペースは、2階にあるので、階段の昇り降りが体力的にも少しきつかったです。公民館では、ブランコにも一緒にのって遊びました。手遊び「グーチョキパーで何作ろう？」で、一緒に手を合わせてくれて、楽しそうにしてくれていたのが安心しました。

#### ■6日目(8月5日(月))

体を支える必要がある子どもさんと過ごしました。トランポリンが大好きで、トランポリンが終わってバギーに乗せようとする時、体を突っ張らせて、「もっとトランポリンしたいよ～」と体で訴えかけてくるように感じました。お水を飲んだり、トイレ(おむつ)を手伝ったりしました。絵本を読んでもらおうとしましたが、上手に読んであげられなかったのか、興味をしめしてくれなかったのが、力不足を感じました。その後子ども7人と一緒に、近所の子守稲荷神社へ出かけ、滑り台などで遊びました。体を支えてすべり台を滑っていると、指導員さんに、「いい顔してたよ～」「楽しそう～」と言われ、体力的にきつかったのですが、ゆうあいに来ている子どもさんの中では、重度の子どもさんとも関わりあえてよかったです。

お弁当は、ミキサーにかけてペースト状にしたものを指導員さんが食べさせてくださいました。

#### ■7日目(8月7日(水))

補聴器をつけている小学生と過ごしました。補聴器なしでも耳元で話せば聞こえているようで、トランポリンをするときは、カチューシャ型の補聴器をはずしてしていました。トランポリンで1回転を披露してくれたり、いろいろとお話しをしてくれたりしました。ipadでゲームをしているときに、出てくる文章(ひらがな)を読んでもらったりもしました。ダンボール箱を積み上げては上り、そこから崩れ落ちるという遊びをしました。他の学校の子とも仲良く遊んでいました。

#### ■8日目(8月8日(木))

子守稲荷神社へのお散歩に行きました。行き帰りとも、「おんぶして～」と言って自分で歩こうとしない子どもさんと一緒にいたので、おんぶをしてあげていいのか、歩いたほうがいいのかわからなくて戸惑うこともありました。後から、ダウン症の子どもさんは、体力的に大変疲れやすいということがわかり、すごがんばって歩いてくれたのだと感じました。神社では、ブランコで遊びました。

前回同様、絵本や紙芝居を読んでもらいました。「いやだいやだ」の絵本を気に入ってくれていたからなのか、「いや～だ」を連発していてかわいかったです。

#### ■9日目(8月19日(月))

ゆうあい新しいおもちゃ(リモコンで動くショベルカー)があり、取り合いのけんかになる子、じーっと待つ子、それぞれでしたが、どの子も新しくておもしろそうなおもちゃにはすご

く関心があるようでした。碁石の石をすくったりすることも考えついたようで、指導員さん方が関心しておられました。

養護学校の子どもさんとおりがみをしました。ハートの作り方を教えてくれたので、私はやっこさんの作り方を教えてあげ、「顔を書いてみて」とペンを渡すと、目と口と首の血管などを書いて、発想がおもしろいなと思いました。

別の子どもさんとは、バギーのまま室内をお散歩したり、お弁当の前にトイレに行って、オムツ替えをしました。お弁当は、決まった指導員さんでないと食べないそうで、お願いしました。お弁当の後は、バギーに乗ったままお昼寝をしていました。

#### ■10日目(8月22日(木))

研修最終日。私が、この10日間の研修中、3回担当した子どもさんに、朝会ったとたん名前を呼んでくれて驚きました。名前を覚えていてくれたことに感激しました。

おりがみや絵本などをした後、近所の神社まで散歩しました。ダウン症の子どもさんは、疲れやすいので、指導員さんがおんぶして連れて行かれました。犬が苦手で、犬を飼っているおうちに近づくと固まってしまう子どもさんもいました。途中、小さい水路があり、そこで小さなカメや魚を見つけて「ちっちゃいね～」「かわいいね～」などといいながら神社に行きました。神社では、ブランコや滑り台をして遊びました。気温が高い日だったので、帰ってから着替えている子どもさんもいました。

最終日ということもあり、ゆうあいの指導員さんや子どもさんが全員集まってくださって、お礼の言葉をいただきました。

お役に立てたのかはわかりませんが、障がいの程度が違う子どもさんを一緒に行動させる難しさやちょっと目を離したときに危険がないようにする配慮、障がいがあることで何ができて何ができないのかなどを勉強することができました。

職場での業務を行う上でも、障がいのある子どもさんと直接関わることができたおかげで、子どもさんを思い浮かべながら、考えたり話したりすることができるようになり、とてもいい経験になりました。

#### ④その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)